

シーンⅣ-14 公共インフラ省エネ推進事業 (道路照明灯改修事業)

事業目的

宮城県で管理している国県道における道路照明灯について、従来の水銀灯から消費電力の少ない省エネルギー型に改修を行うことにより、温室効果ガスの排出削減と環境配慮の普及啓発に取り組みます。

事業内容

【平成27年度事業費】18,000千円

【平成27年度事業量】322基の道路照明灯を省エネ型に改修

【実施主体】 宮城県

事業効果

CO₂年削減効果

150 t-CO₂



現 状

県が管理する道路に設置されている道路照明灯(約11,000基)の内、約2割(2,200基)の道路照明灯が消費電力の大きい水銀灯となっています。

税導入後のイメージ

